

ゆかたをつくる

Satoko : Bob, **let me take your measure.**

私に～させてという言い方

Bob : Yes, but what for?

Satoko : I'm going to make a 'yukata' for you.

Bob : Yukata? What is it?

Satoko : A yukata is a light kimono for summer. Originally it was used after taking a bath. **You wear yukatas** when you're relaxed. For example, on summer evenings, when you go out to enjoy summer festivals or a Bon dance. I'm sure you'll like it.

一般論を表す言い方

Bob : Sounds great! Thanks a lot.

Satoko : **It's my pleasure.** When you wear a yukata, you must wear 'geta'.

お礼に対する返事

Bob : What is 'geta'?

Satoko : 'Geta' is just like a pair of wooden sandals. You need big ones.

Bob : I'm looking forward to that.



語句

take ~'s measure

サイズを計る

originally

もともとは

take a bath

風呂に入る

be relaxed

festival

pleasure

wooden

くつろぐ

祭り

喜び

木製の

(日本語訳)

里子：ボブ、ちょっとサイズを計らせて。

ボブ：はい、でもなぜです？

里子：ボブにゆかたをつくってあげようと思ってね。

ボブ：ゆかた？ それ何ですか？

里子：ゆかたって、夏用の軽いきものことよ。もともとはお風呂の後に使うものだったんだけど、今はくつろいだときに着るの。例えば、夏の夕暮れどきに、夏祭りや盆踊りに出かけるときなんか。きつと気に入るわ。

ボブ：すごい！ ありがとうございます。

里子：どういたしまして。そう、ゆかたを着るんだったら、「ゲタ」をはかなくちゃいけないわね。

ボブ：「ゲタ」って何ですか？

里子：「ゲタ」って、そうね、木でできたサンダルってとこね。大きいのがいるわね。

ボブ：楽しみだなあ。

たいせつな表現

86 ～させて

人に何かを頼むときには、**Let me ~.** というパターン of 表現があります。例えば、**Let me take your measure.** 「あなたのサイズを計らせて」などのように。**let 人～** 「人に～させてあげる」というパターンは、その人がしたいと思っていることをさせてあげるという意味になります。

87 どういたしまして

相手からお礼を述べられた場合には、**It's my pleasure.** 「どういたしまして」とか、簡単に **My pleasure.** とか **You're welcome.** 「どういたしまして」などと言います。その他、**Not at all.** 「いいえ」とか **That's O.K.** 「いいえ」なども軽い言い方として使えるでしょう。

時間についての表現

1 時間の長さを述べる表現

①前置詞を使って

I stayed in London for two days. 「私はロンドンに2日間いました」

We'll take off in a few minutes. 「当機はまもなく離陸いたします」

I'm going to visit Kyoto during the summer vacation.

「私は夏休み中に京都を訪れる予定です」

②動詞 take を使って

It will take about three hours to finish this work.

「この仕事を終わらせるには、3時間くらいかかるでしょう」

It takes about one hour to fly to Tokyo from Osaka.

「大阪から東京まで飛行機で約1時間かかります」

It took one and a half hours to repair this machine.

「この機械をなおすのに1時間半かかりました」

③その他の動詞を使って

I spent a week in Vienna. 「私はウィーンで1週間を過ごしました」

We have no time. 「もう時間がありません」

We have only two minutes. 「あと2分しかありません」

There are only a few minutes left. 「あと2、3分しかありません」

2 時間についてたずねる表現

How long did you spend in Athens?

「アテネではどれくらいの時間を過ごしましたか」

When do you usually take a walk? 「いつもいつ散歩しているのですか」

What time are you going to leave home? 「何時に家を出るつもりですか」

3 時間に関係する表現

Just a minute. 「ちょっと待ってください」

It's urgent. 「緊急です」 It's too late. 「遅すぎます」

Hurry up. 「急ぎなさい」 I'm in a hurry. 「今急いでいるんです」

Thank you for waiting. 「お待たせしました」

I'm sorry to have kept you waiting so long.

「長らくお待たせして申し訳ありませんでした」

人物の描写の言い方

●人について描写する場合、年齢や体格、髪の色、顔の形などについて特徴的なことを述べて説明するとよいでしょう。日本人の場合は、髪の色や目の色はたいてい黒に決まっていますが、外国人の場合はいろいろな種類があって特徴点になるので、説明の中に加えることが多いようです。次のような文を参考にして練習してみてください。

He's in his early 30's. He's tall. He has blonde hair and square face. His eyes are blue. He's wearing glasses. He's a friendly and good-humoured person.

「彼は30代前半です。背が高く、金髪をしていて角ばった顔をしています。目の色はブルーで、眼鏡をかけています。彼は親しみやすく、ユーモアのセンスがいい人です」

1 人物の特徴点について

be in his/her early[late] 40's 「40代前[後]半」

blonde hair 「金髪」 red hair 「赤毛」

gray hair 「白髪」

round face 「丸顔」 square face 「四角い顔」

oval face 「卵形の顔」

dark eyes 「黒い目」 brown eyes 「茶色の目」

blue eyes 「青い目」

wear glasses 「メガネをかけている」

wear mustache 「口ひげを生やしている」

be slim 「ほっそりした」

have a medium-build 「中肉の体格」

be plump 「ぽっちゃりした」

be overweight 「太った」

be bald 「はげあがった」

permed hair 「パーマをかけた髪」

2 人物の性格について

be smart 「かしこい」

be open-minded 「開放的な」

be calm 「落ち着いている」

be humorous 「ユーモアがある」

be optimistic 「楽観的である」

be pessimistic 「悲観的である」

be shy 「恥ずかしがりやである」

be reserved 「控え目な」

be talkative 「おしゃべりである」

be polite 「礼儀正しい」

be impolite 「失礼な」

be cheerful 「明るい」

be modest 「謙虚な」

be friendly 「親しげな」

be lively 「生き生きした」

be reliable 「信頼できる」

be sociable 「社交的な」

be patient 「がまん強い」